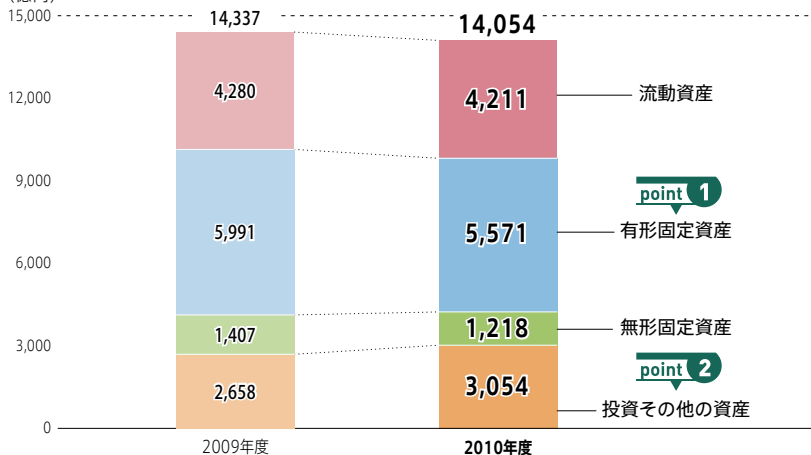


連結財務諸表

貸借対照表 (12月31日現在)

資産の部

(億円)



point 1 有形固定資産

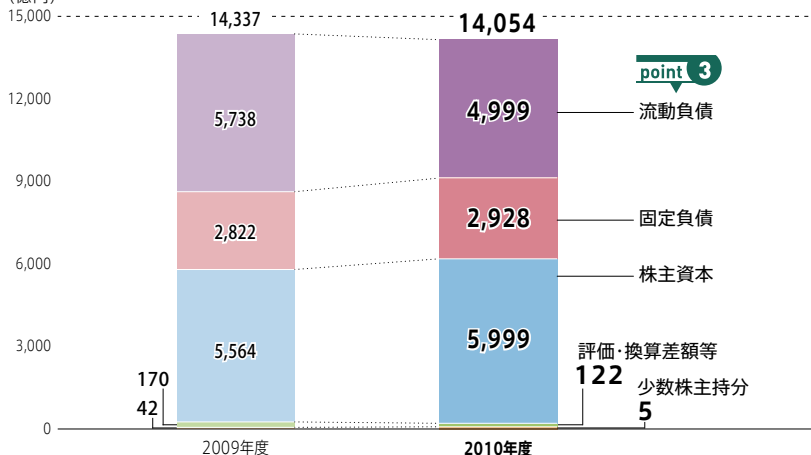
関西地区での生産体制の再編に伴う臨時償却などによって減少しました。

point 2 投資その他の資産

主に頂新グループの持株会社の株式取得によって投資有価証券が増加しました。

負債・純資産の部

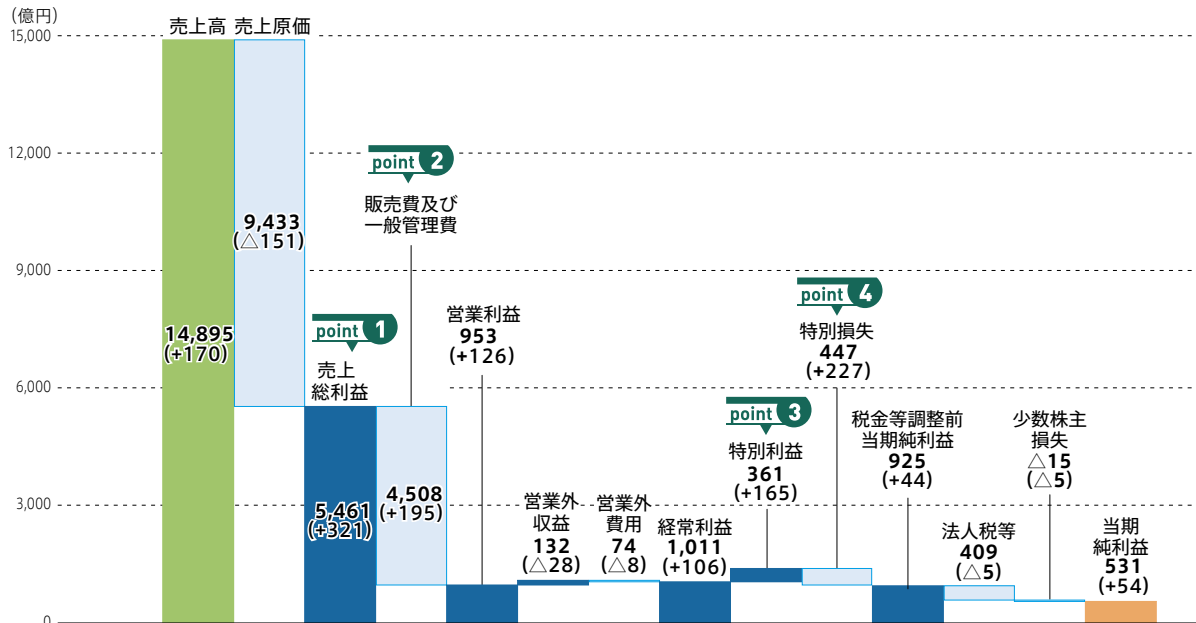
(億円)



point 3 流動負債

事業投資の減少によって資金を短期借入金の返済などに充てたため金融債務が減少しました。

損益計算書 (2010年1月1日~12月31日)



※括弧内は対前年度比

point 1 売上総利益

シュウェップス・オーストラリア社の1月~3月の業績が加わったことや、飲料事業、食品事業の売上増加、酒類事業、飲料事業での製造原価の削減などによって、前期比321億円の増加となりました。

point 2 販売費及び一般管理費

シュウェップス・オーストラリア社の1月~3月の販売費及び一般管理費が加わったことや、猛暑などによるアサヒ飲料株の売上拡大に伴う販売費の増加などにより195億円増加しました。

point 3 特別利益

康師傅飲品控股有限公司の株式を一部売却したことによる売却益323億円を計上したため、増加しました。

point 4 特別損失

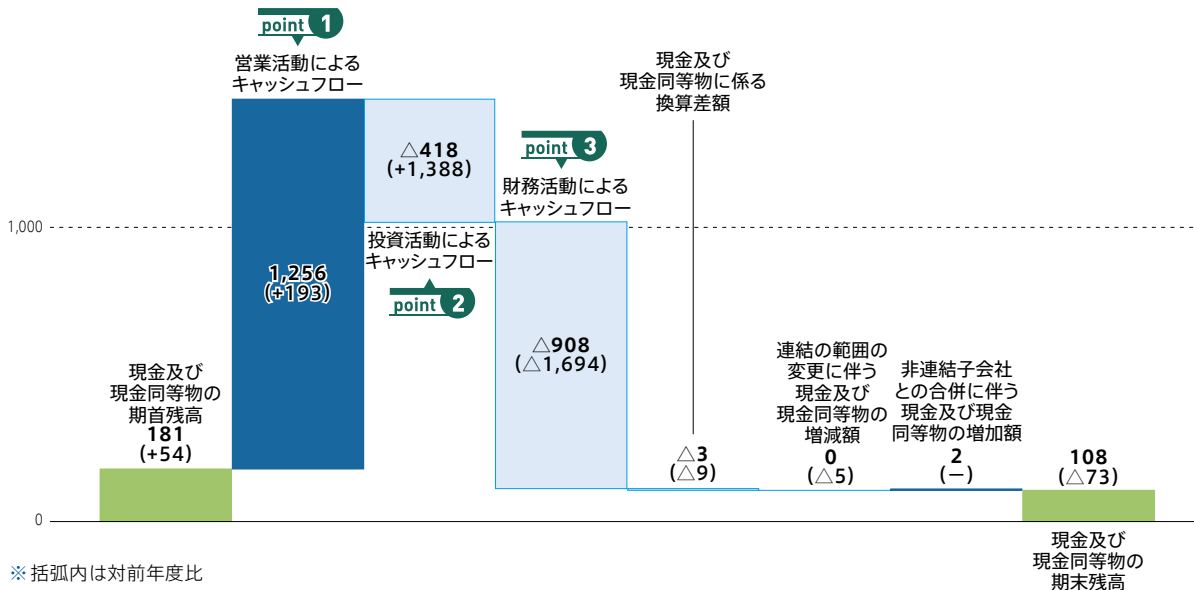
関西地区での生産体制再編に伴う損失198億円や減損損失136億円を計上したため増加しました。

連結財務諸表

キャッシュフロー計算書 (2010年1月1日~12月31日)

(億円)

2,000



point 1 営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益が増加したことに加え、工場再編関連損失や減損損失などの非キャッシュ費用が増加したため、収入が増加しました。

point 2 投資活動によるキャッシュフロー

「六甲のおいしい水」事業の取得などの事業投資を実施しましたが、昨年のオーストラリアにおける飲料事業取得や青島啤酒股份有限公司の株式取得に比べて金額が少額だったため、支出が減少しました。

point 3 財務活動によるキャッシュフロー

前期に比べて大きな投資がなく、営業活動で得たキャッシュを短期借入金など金融債務の返済に充てたため、支出が増加しました。